

# 子どもたちの「生きる力を育てる」PTA活動

## ～計算検定・体験活動を通して

PTA名称	下関市立彦島中学校PTA																	
所在地	〒750-0075 下関市彦島江の浦町2-25-1																	
学校地域の概要・組織	<p>彦島は下関市の南端にある島で、響灘に浮かぶ六連島、彦島の至近にある竹ノ子島、巖流島(正式名称は舟島)の3島を含む。しかし、いずれの島も校区には含まれない。また、島とは名ばかりで、幅わずか10mの水門で下関漁港と相対し(名称は下関漁港閘門で下関本土と彦島を隔てる小門海峡にあるパナマ運河式水門)、関彦橋・彦島大橋により本州と連絡しており交通もきわめて便利である。かつては下関の重要な工業地域として彦島には各種の工場が建ち並び、人口も5万人を超える地域であった。しかし現在、景気の低迷により、各種工場の縮小、廃業、移転等が進み、人口も3万人台となっている。そのような中、以前は県下の生徒数を誇った本校も、現在では特別支援学級を含めて16学級、生徒数386名の中規模校となっている。校区内には、江浦小、角倉小、向井小の3つの小学校があるが、新入生となる予定の児童の約20%(約30人程度)は、毎年、近隣の中等教育学校や北九州等の私立中学校に流出しており、学力面や生徒指導面で課題を生じる要因ともなっている。</p> <p>しかし、小中のPTA会員の仲は良く、昨年度からは小中連携協働活動など、地域と共に小中のPTAが連携した取組を行っている。これらの活動が子どもたちの郷土愛の育成や前述の課題の解決につながるのではないかと期待している。</p> <p style="text-align: center;">&lt;2019年度PTA活動のテーマ&gt; 「共に学び 共に語り 共に考え行動する 育つPTA」</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <th colspan="4">P T A 組織図</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">総 会</td> <td style="text-align: center;">執行部</td> <td style="text-align: center;">全委員会</td> <td style="text-align: center;">常任委員会</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年部長・副部長</li> <li>・保体部長・副部長</li> <li>・文化部長・副部長</li> <li>・広報部長・副部長</li> <li>・社会教育部長・副部長</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">各委員会・部会</td> </tr> </table> </div>		P T A 組織図				総 会	執行部	全委員会	常任委員会				<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年部長・副部長</li> <li>・保体部長・副部長</li> <li>・文化部長・副部長</li> <li>・広報部長・副部長</li> <li>・社会教育部長・副部長</li> </ul>				各委員会・部会
P T A 組織図																		
総 会	執行部	全委員会	常任委員会															
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年部長・副部長</li> <li>・保体部長・副部長</li> <li>・文化部長・副部長</li> <li>・広報部長・副部長</li> <li>・社会教育部長・副部長</li> </ul>															
			各委員会・部会															
研究テーマ	<p>本校区にはボランティアをして下さる地域の方が多い。また学校でも、ボランティアスタッフの募集に対して生徒会や専門委員会を中心に多くの生徒が集まり、それらの活動に対する意欲も高い。</p> <p>そこで、以下の3点から生徒の健全育成や落ち着いた学校環境の整備を進めることとした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 前年度からの「生け花活動」の継続。</li> <li>2 地域行事ボランティアへの積極的参加の奨励。</li> <li>3 「彦島中計算検定」の実施。</li> </ol> <p>子どもたちの「生きる力」を育てることを大きなテーマとしたこれらの活動を通して学習環境を落ち着いたものとし、学力向上等を図りたいと考えた。またあわせて、子どもたちの郷土愛を育み、周囲から認められ、地域に貢献できる人材になるようとする意欲や態度の育成もこれらの活動を通して活性化するものと思われる。</p>																	

<p>成果と課題</p>	<p>生け花活動は昨年度より多くの生徒が参加するようになり、心豊かで潤いのある学習環境作りに貢献している。あわせてボランティアの意識も高まっている。</p> <p>地域行事ボランティアへの参加については、PTA会員のサポートにより、夏期を中心にした各小学校区での夏まつり運営ボランティア等への自主的な参加生徒が増え、地域の方々より様々なところで感謝の声が聞かれるようになった。これにより学校がさらなる協力や理解を得られるようになりつつあると感じられる。</p> <p>「彦島中計算検定」では地域の学習支援ボランティアの方々にて採点作業を助けていただきながら実施した。様々な工夫を凝らし、生徒たちの計算能力向上に向けた関心や意欲の向上が図られた。</p> <p>これらの活動を通して学習環境の整備や学力の向上、地域との連携の強化が図られ、学校を中心にしたコミュニティの好循環が生まれたように思われる。今後はこれらが継続的な事業となって、学校や地域で無理なく実践されていく流れが途切れないような働きかけをいかにつないでいくかが課題である。</p>
--------------	---

<p>活動内容</p>	<p>1 前年度からの「生け花活動」の継続      学期末に一回程度、保護者会等で来校者が増えるタイミングに合わせ、生徒にボランティアを募って実施している。男女を問わぬ10名～15名の生徒がPTA会員やCSコーディネータを中心にした3～4名のボランティアスタッフの指導や助言をいただきながら、小さな花瓶等に生花のアレンジメントを作り、校内の要所に飾っている。</p> <p>2 地域行事ボランティアへの積極的参加の奨励      各地区での夏まつりや防災訓練の運営スタッフ等、呼びかけに応じて主体的に参加する生徒が増え、地域の方より様々なところで感謝の声が上がっている。これにより地域の方々から更なる協力を得ることができた。引率を先生ではなくPTA会員が行うことによって、PTA会員自身も地域行事に参加することができ地域に根付いた活動となった。</p> <p>3 「彦島中計算検定」の実施      山口県PTA連合会よりいただいたPTA活動支援助成金を有効利用し、彦島中キャラクター「彦ぼん」を使ったオリジナルのファイルや等級認定缶バッジを作成して受検申込用紙や練習問題をファイルに入れ配布した。また、一級・二級・三級と昇級するシステムや、合格者への認定缶バッジの贈呈等を通して生徒の受検意欲を喚起するような工夫を凝らした。</p>
-------------	--

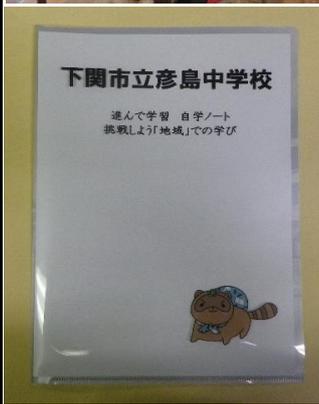
<写真・資料> 生け花教室の様子



地域行事ボランティアへの参加



彦島中計算検定



クリアファイル 表



クリアファイル 裏



合格者への認定缶バッジ